

会 議 録

1 会議名

令和5年度第6回三和区地域協議会

2 議題（公開・非公開の別）

（1）自主的審議事項（公開）

- ・三和の自然や田園の環境保全と情報発信について

（2）協議事項（公開）

- ・地域協議会活動報告会の開催について

（3）その他（公開）

3 開催日時

令和5年11月28日（火）午後6時30分から午後7時20分まで

4 開催場所

三和コミュニティプラザ 3階 多目的ホール

5 傍聴人の数

—

6 非公開の理由

—

7 出席した者（傍聴人を除く。）氏名（敬称略）

- ・委員：飯田英利、池田輝幸、江口晃、小山田幸雄、小林則子、高橋鉄雄、田辺敏行、
富村広文、星野幸雄、松井隆夫、松栄由里、宮澤克己

（14人中12人出席）

- ・事務局：三和区総合事務所 岩崎所長、中村次長、丸田市民生活・福祉グループ兼教
育・文化グループ長、小山地域振興班長、渡辺主任

8 発言の内容（要旨）

【中村次長】

- ・会議の開会を宣言。
- ・上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告。
- ・同条例第8条第1項の規定により、議長は会長が務める。

【高橋会長】

- ・挨拶

会議録の確認について、先月名簿順では8番星野委員であったが、欠席により9番松井委員にお願いした。今月は戻って星野委員に依頼する。

それでは、「3 自主的審議事項」に入る。「(1) 三和の自然や田園の環境保全と情報発信について」、この件については、先月10月の勉強会で協議いただき、自主的審議事項としては審議を終了するということであったが、協議会の場で正式に決定したいと思う。

その前に、松井委員から説明したいことがあると発言を求められているので、始めに松井委員からお願いします。

【松井委員】

- ・錦山と月見塚、伝三国街及び松之山街道との関連について説明

月見塚と谷内池の遊歩道を兼ねたものの連携を今後の1番の課題として、私どもがイベント的なものを企画などいろいろな形で計画し、今の三和中学、谷内池、あの景観を含めた三和の中心的な拠点作りという形の中で検討していけばよいのではないかと思う。

【高橋会長】

次に、今月11日の土曜日の早朝、都合のつく委員と事務局の小山班長で錦山を散策した。その結果を踏まえて、改めて松栄委員から説明していただきたいと思う。

【松栄委員】

- ・資料No.3「追加資料：「錦山」をさらに魅力的な場所にするためのアイデア（11月11日の現地見分を終えて）」により説明

11月4日に地域協議会委員7名と地元の活動団体「三和の歴史と文化を語る会」の代表者で錦山の環境整備を実施し、伝三国街道が通行可能となった。11日に地域協議会で現地視察を実施し、会長副会長をはじめ事務局を案内した。伝三国街道は、大変魅力的な山道であり、どのような形で錦山を盛り上げていくのか、考えを巡らせた時間だった。

今期の地域協議会での審議は本日がまとめになるが、三和の住民や観光客を呼び込む魅力化のアイデアをこの用紙にまとめさせていただいた。ここでは詳しくは説明しないが、皆さんに読んでいただいて参考にさせていただければと思う。

以上で、第1グループの審議を終わりにしたい。

【高橋会長】

今ほど2名の委員から説明をいただいた。この件に関して質問、意見等があればお願いする。

【松栄委員】

11日、私たちが現地見分した後、富村委員が一人で回られたということなので、感想を聞かせていただければと思う。

【富村委員】

以前行ったのは、中学生くらいだったと思うので数十年ぶりだった。その当時のことは覚えていないが、そこに月見塚があるというのは知っていた。整理された街道をずっと歩いてひと通り回ってきたが、看板等がかなり劣化していた。せっかくいい所なので、看板や道などを整備し、もっと環境のいい所にしていったらいいのではないかと思った。

【飯田委員】

11月4日の環境整備に参加したが、景観的に、非常に落ち葉が敷き詰められていて、雑木はあるがある程度見通しが良いし、人が通るところも綺麗に形として残っていて、普通の山を歩くのではなくて、やっぱり文化的な史跡を巡るというような感じであった。

【高橋会長】

補足として、「三和の歴史と文化を語る会」の代表が、今日、私が会議に来る前に資料を持ってこられた。ちょっと目を通しただけなのだが、この団体は、平成26年に地域活動支援事業で150万円程いただいて、新たな看板はもちろんだが、今ある看板の補修をしている。補修するということは、それ以前にも、県ではないかと思われるが何らかの形で資金をいただいて活動してきたのではないかなと推測している。また、県道沿いに看板を設置するために、上越地域振興局等、県の許可を得ている書類も添付されていた。それなりに工夫をして活動されてきたということとその書類を見て感じたところである。

【小山田委員】

基本的にはこの資料のまとめで私もいいと思う。ただ、今の看板等もかなり字が滲んで見えにくいものがあるし、それから登り口が結構急なので、ちょっと年を取っていると登り降りが不安な点もある。そういう部分で、少しハード面にお金を使いながら、もう少し整備する必要があると思う。

一番大事なのは、伝三国街道、松之山街道、月見塚、錦の陣屋、こういうものがそこ

にあるということを皆知っているとは思いますが、認知度が今一つ低い。だから、皆でもう少し参画する中で、春、秋の道の整備などにどうやって輪を広げていくかということが大事だなと思う。

それと、谷内池とその周遊ルートというか、散歩コースとして、景色という問題があるが、そのルートと今のところを回って歩くとどれくらいになるのかとか、そういう形もやってもらいたいと思う。個人的には、やっぱり藤塚山を通過して美守小学校のグラウンドの方へ出られるような道づくりができればいいなというふうに思う。白山も、私もまだ登ってはいないが、県の工事で元の神社に登るところの階段も綺麗に整備されている。そういう意味で、本郷のインターがいつできるか分からないが、そういうような形の一つの周遊ルート、その上に「よしだの谷内」や「こんやの谷内」などをセッティングできれば、大変面白い場所になるのではないかなと思う。

【高橋会長】

資料No.4のまとめに移る。昨年の12月21日に自主的審議事項を決定した。その後、今出た藤塚山、よしだの谷内、そして今日報告があった錦山を散策し、尚且つ委員個人の立場で草刈り等に参加した。そして、三和区だよりでも情報発信をしていただき、それなりの成果は出てきているのではないかなと思っている。それらを地域全体の活動へと発展させていくためには、我々委員も一住民として活動団体に積極的に参加し、草刈り等の環境整備を通して団体を応援し、尚且つ支えていく覚悟を持っていくことが大切ではないかなと思っている。

そのような心構えで、地域協議会としてこのような認識に立って、今回の自主的審議事項の審議をこれで終了したいと考えているがいかがか。

【松井委員】

先ほど小山田委員が言われたハード面であるが、看板は今から約25年前に設置されたという文面が残っている。平成26年に「三和の歴史と文化を語る会」が提出した書類が会長経由で今私のところにあるが、それは看板の塗り替え、作り換えの申請である。今から25年ほど前に看板が作られて、その字句が分かるものが私のところにあるが、年数的にもものすごく経っている。我々が今の地道な活動の中からハード面につながるようなものを意識してもらえるようにアピールしていく必要があるのではないかな。いきなりでは、なかなかお金の出どころが難しいと思うので、そこら辺を地域協議会ということよりも、個々で協力という形で我々が捉えていかなければならないと思う。個人的に

は、クラウドファンディング的な資金集めの方法を地域協議会ということではなく、「三和の歴史と文化を語る会」を主体にした状況の中でお互いに考えていったらどうなのかと考えている。

できるだけ関連性を持たせた谷内池と錦山と藤塚山を活かした状況の中で、上沼道の本郷のインターが出来る前、少なくとも長い目で見て10年以内の中で、それを地域の活性化のために我々が考えて、できるだけ実施できるような、アピールしていくような形を取っていったらどうなのかというのは、一つの課題だと思う。

【高橋会長】

改めて皆さんにお伺いする。

「三和の自然や田園の環境保全と情報発信について」という自主的審議事項をここで終了させてもらってよろしいか。

(はいの声)

【高橋会長】

それでは、「4 協議事項」に入る。「(1) 地域協議会活動報告会の開催について」事務局の説明を求める。

【小山班長】

- ・資料No.5「地域協議会活動報告会開催状況」により説明

来年度の委員改選に伴い公募についての説明を併せて行うため、全ての地域協議会で3月上旬までに実施するもので、今年度の日時、内容等について、会長、副会長と相談し、案を提案させていただく。

まず、開催日については、2月29日木曜日か2月28日水曜日のいずれかで、第1候補日が2月29日木曜日、第2候補日が2月28日水曜日、開会時間は午後6時から、会場はこの三和コミュニティプラザ3階多目的ホール、内容は「地域協議会4年間の活動報告」と「次期地域協議会委員の公募について」の2点でどうかと考えている。

過去実施していた地域活動支援事業に係る部分だが、昨年度で地域活動支援事業が終了し、今年度から地域独自の予算事業となっているが、地域独自の予算事業については、地域協議会で審議して決定している訳ではないので、地域協議会の報告会にはなじまないのではないかとということになった。

内容がその2点であれば、そう長くはかからないと思われるので、2月の地域協議会と同日開催として、活動報告会終了後、お越しいただいた方には、ぜひ引き続き地域協

議会の傍聴をしていただければと考えている。そのため、開会時間を午後6時からとした。

【高橋会長】

まず、日程を決定したいと思う。

- ・ 日程調整
- ・ 2月29日（木）、午後6時00分から決定

次に内容だが、「地域協議会4年間の活動報告」と「次期地域協議会委員の公募について」の2点で提案しているが、それでよろしいか。

(はいの声)

【高橋会長】

そして、引き続き協議会を開催し、報告会に参加された方から引き続き傍聴していただければという目論見もあって、午後6時からと開会時間を早めたのも承知いただきたいと思う。

では、正式な決定事項を確認する。

- ・ 日程：2月29日（木）午後6時から
- ・ 会場：三和コミュニティプラザ3階の多目的ホール
- ・ 内容：「地域協議会4年間の活動報告」と「次期地域協議会委員の公募について」

【小山班長】

1月の地域協議会で、報告会の資料を確認いただきたいと思う。

【高橋会長】

それでは、「5 その他」に入る。

まず、11月9日に開催された「旧謎蔵・旧米本陣の医療福祉施設転換への説明会」の状況についてと「小学校統合実行委員会」からの報告を事務局に求める。

【中村次長】

11月9日、三和コミュニティプラザにおいて、旧謎蔵と旧米本陣を医療福祉施設に転換する計画について、現在の進捗状況と今後の予定をお知らせする説明会を開催した。各施設は、譲渡先の株式会社アグリケアが事業主体となり、ベッドのある有償診療所と有料老人ホームに改修される。当初の計画では、令和5年度に事業を開始する予定であったが、新型コロナウイルスの対応、それに伴う資材高騰による計画の見直しが生じたため、令和7年9月に開設する予定との説明があったところである。当日は28人の参

加をいただき、計画としては順延となったがこのままということであり、進めてほしいという声であった。

続いて、小学校統合実行委員会からの報告である。三和区だよりも掲載させていただいたが、11月13日に開催した第2回小学校統合実行委員会において、校名を協議した結果、「三和小学校」に決定した。令和6年3月の市議会で正式に決定される予定である。

【高橋会長】

米本陣等の関係で、当日は委員の方もたくさん出席いただいた。そして、私の方からも地域協議会で諮問に対する答申をした3点を改めてお願いしたところである。雇用の関係、米を含めた地場産品産を積極的に使用していただきたいこと、環境保全等についての3点である。代表の伊藤会長が来られたので、これは確実に進んで取り入れていただけるのではないかなという確信があった。

また、小学校の校名が決まり、これから校歌及び校章を一般公募するということが案内も出ているので、ぜひ委員の方々かもアイデアをいただければと思っている。

次長の方から2点説明があったが、この件に関して意見、質問等はあるか。

(意見質問なし)

その他、事務局から何かあるか。

【小山班長】

令和6年上越市新年祝賀会の開催案内を配付させていただいた。申込期間は、12月1日から12月13日水曜日まで、総務・地域振興グループの方で受付を行うので、添付の申込書に必要事項を記入し、会費700円を添えてお申込みいただきたい。

また、緑色の振興会の封筒を配付させていただいたが、こちらは、振興会の新春祝賀会の案内である。町内会長を兼ねている方は、別途既に配付されているとのことだが、こちらは、1月12日金曜日までに、振興会事務局に直接出欠の連絡をお願いする。

【高橋会長】

次回の開催について、事務局から説明をお願いします。

【中村次長】

来月12月の地域協議会は、今のところ協議事項、報告事項の予定はないため、開催しないこととし、今後、案件が出てきた場合、そして1月の開催日程については、会長、副会長と相談して、皆様に案内させていただきたいと思う。

【高橋会長】

それでは、そのようにすることとしてよろしいか。

(はいの声)

【高橋会長】

小山田委員から報告があるとのことですのでお願いします。

【小山田委員】

公共交通講話会が10月31日に行われたので、その件について話をさせていただく。路線バスの運行について、7月の会議の時には、現状のままで検討するということがあったが、真砂線については、若干検討を要するというので、検討した結果を今回の懇話会に提出された。

それによると、令和7年4月まで現状のままで行きたいという話であった。諏訪小学校が戸野目小学校に統合されるということで、小学生等の乗降客が増える可能性もあるということで、現状だと少し真砂線は難しいのであるが、しばらく現状のまま様子を見る。そして、令和7年4月にもう一度どうするか提案したいということだったので、基本的に委員会としては了承した。以上である。

【高橋会長】

他に委員の方から何かあるか。

(なし)

なければ、以上で地域協議会を終了する。

【小林副会長】

- ・挨拶
- ・会議の閉会を宣言

9 問合せ先

三和区総合事務所 総務・地域振興グループ TEL：025-532-2323（内線 215）

E-mail：sanwa-ku@city.joetsu.lg.jp

10 その他

別添の会議資料も併せてご覧ください。